様式第5号（第8条第2号関係）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 家畜人工授精用精液又は家畜受精卵（特定家畜人工授精用精液等であるものを除く。）の管理に関する報告書年　　月　　日提出宮城県知事　　　　　　　　　　　　殿家畜改良増殖法施行条例第４条に基づき，　　　年１月１日から12月31日までの家畜人工授精用精液又は家畜受精卵（特定家畜人工授精用精液等であるものを除く。）の管理の状況を次のとおり報告します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １ | 獣医師登録番号又は家畜人工授精師免許番号 |  |
| ２ | 住所及び氏名 |  |
| ３ | 家畜の種類 |  |
| ４ | 家畜人工授精用精液を譲受した件数 |  |
| ５ | 家畜受精卵を譲受した件数 |  |

 |

備考

　１　年は西暦で記載すること。

　２　獣医師及び家畜人工授精師の免許を有さない場合は，１の記載は不要とする。

　３　３の家畜の種類は牛，豚，馬，山羊又はめん羊のいずれかを記載し，家畜の種類ごとに当該様式に基づく報告を行うこと。

　４　４は家畜の種類ごとに記載し，５は牛に限って記載すること。

記載要領 （精液・受精卵共通）

|  |
| --- |
| 報告義務者：家畜人工授精用精液又は家畜受精卵を管理する者　　　　　（家畜人工授精所の開設者を除く。）報告内容：特定家畜人工授精用精液等以外の取引の年次集計（取引件数又は取引数量で集計します）※特定家畜人工授精用精液等：和牛及び和牛間交雑種の精液・受精卵※特定家畜人工授精用精液等以外の精液・受精卵の取扱いがない場合は、様式第5号の提出は不要です。 |

**【日付・宛名】**

・年は西暦で記載してください。（提出年月日と本文）

・知事名を忘れずに記載してください。

**【　表　】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １ | 獣医師登録番号又は家畜人工授精師免許番号 | 該当する場合はその登録番号・免許番号を記載し、該当がない場合は記載不要です。 |
| ２ | 住所及び氏名 | 報告義務者の住所及び氏名を記載してください。 |
| ３ | 家畜の種類 | （種　　類）１：牛（特定以外の品種）、２：豚、３：馬、４：山羊、５：めん羊（記 載 例）ホルスタインの場合：１（報告方法）複数の家畜の種類を報告する場合は、家畜の種類ごとに報告書を作成してください。 |
| ４ | 家畜人工授精用精液を**譲受**した件数 | ・譲受件数または譲受数量を集計してください。・該当する取引は、ストローの状態での譲受（無償譲受も含みます）。・取引件数で集計する場合は、同一の相手への同日の取引は本数に関わらず1件で集計します。 |
| ５ | 家畜受精卵を**譲受**した件数 | （牛の場合のみ記載します）　集計方法は、４と同じです。 |